

第7回 医療安全セミナー

さまざまな視点から医療安全を学ぶ！

人工呼吸器安全管理・生体情報モニタ安全管理・大規模停電の教訓、患者と家族の信頼関係をどう築くか！

日時:平成25年3月17日(日) 9:30開場 <http://hcea.umin.ac.jp>
会場:北大学術交流会館 札幌市北区北8条西5丁目
参加費:¥4,000 学生:¥1000 定員200名で締切、最終締切日は3月10日
申し込み方法:北海道臨床工学技士会ホームページ申し込みフォーム、およびFAX

開会の辞 公益社団法人 北海道臨床工学技士会 会長 室橋 高男

教育講演 1 10:00~10:30

座長 函館五稜郭病院 臨床工学科 雲母 公貴 先生

在宅人工呼吸管理について

北見赤十字病院 医療技術部 臨床工学課係長 好井 透 先生

教育講演 2 10:30~11:00

座長 手稲溪仁会病院 臨床工学部 古川 博一 先生

人工呼吸器の安全管理

平成会病院 医療安全管理者 医療機器安全管理責任者 看護主任 岩間 旭 先生

教育講演 3 11:10~11:40

座長 北彩都病院 診療技術部 臨床工学科 國木 里見 先生

新しい酸素療法(ネーザルハイフロー:Optiflow)の考え方

Fisher & Paykel
HEALTHCARE

~従来の酸素療法との相違点と管理方法~

フィッシャー&パイケルヘルスケア株式会社 教育担当マネージャー 竹内 操 先生

教育講演 4 11:40~12:10

座長 旭川医科大学病院 診療技術部 成田 孝行 先生

大規模停電を経験して

日鋼記念病院 臨床工学室 (室蘭地区臨床工学技士会) 田野 篤 先生

教育講演 5 12:25~13:15 ランチョン

NIHON KOHDEN

座長 旭川市立病院 臨床器材科 河田 修一 先生

生体情報モニタの安全管理

日本光電北海道株式会社 安全管理担当 柴田 浩文 先生

特別講演 13:30~14:30

座長 旭川赤十字病院 医療技術部 臨床工学課 脇田 邦彦 先生

患者・家族と医療者との信頼関係を目指して

阪南中央病院 患者情報室 「とまり木」 北田 淳子 先生

閉会の辞 公益社団法人 北海道臨床工学技士会 副会長 加藤 伸彦



公益社団法人 北海道臨床工学技士会 後援 社団法人 北海道看護協会
共催 フィッシャー&パイケルヘルスケア株式会社 日本光電北海道株式会社

拝啓

皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、公益社団法人 北海道臨床工学技士会では「第7回医療安全セミナー」を開催致します。今回は「さまざまな視点から医療安全を学ぶ！」をメインテーマとして人工呼吸器安全管理、生体情報モニタ安全管理、大規模停電の教訓、そしてご主人を医療事故で亡くされたご家族の立場、その後は病院職員の立場で、患者・家族と医療者との信頼関係構築を目指して活動されている北田先生にもご講演を頂きます。

各医療施設の医師、看護師、および臨床工学技士などの医療技術職はもとより、病院管理者、各部門管理者、医療安全を推進するリスクマネージャーの方々にも是非とも聴講して頂きたい内容となっておりますのでご案内申し上げます。時節柄、何かとご多忙とは存じますが、このセミナーを通して医療安全の推進に繋げて頂ければ幸いです。

敬具

第7回 医療安全セミナー 参加 FAX申込用紙

【FAX送信先】 011-832-3913 KKR 札幌医療センター MEセンター 大宮 宛

申込日 平成 年 月 日

勤務先

所属

勤務先住所 〒

勤務先TEL

ふりがな

氏名 臨床工学技士 看護師 医師 学生 その他

北海道臨床工学技士会ホームページからも簡単に登録が可能です。

<http://hcea.umin.ac.jp>

お問い合わせ先・その他

※ 参加申込手続き終了後、順次受講票を発送致しますので、当日必ずご持参下さい。

※ お問い合わせは北海道臨床工学技士会ホームページの「お問い合わせ」フォーム(<http://hcea.umin.ac.jp>)左メニューの「お問い合わせ」→「北海道臨床工学技士会事務局へのお問い合わせはこちら」のフォーム、またはFAXにて 011-832-3913 までお問い合わせ下さい。

※ご記入頂きました個人情報、本セミナーの運営目的にのみ使用し、他の目的に使用することはありません。



公益社団法人 北海道臨床工学技士会

登録処理完了